



名誉院長からの年頭所感



明けましておめでとうございます。
今年こそコロナが収束して、
誰もが以前の生活に戻れることを
心から祈念いたします。

渡辺整形外科は**昭和40年(1965年)**に、
私たち兄弟の父である、故 渡邊詮が綾瀬
4丁目へ開設しました。当時の綾瀬は地下
鉄では無く常磐線の綾瀬駅が最寄り駅で
した。又、五反野は水はけが悪かったせ
いでしょうか台風時の雨でも簡単に床上
近くまで浸水しました。爾来、私たちは
57年間に亘り地域医療の一角を担って参
りました。今では、内科の田地野医師を
副院長としてお迎えし、一次医療のレベ
ルアップを目指しています。

コロナ対策の**三密防止、マスク着用、流水での手洗い、
換気の徹底**を守って皆様と一緒に喜ぶことができる日を
迎えられるように力を併せて毎日を過ごしていきたいと
思います。



綾瀬にあった渡辺整形外科の
玄関です。名誉院長の釣った
鯛の魚拓がありました。

渡辺整形外科 名誉院長 渡辺熙